

(添付2) シンポジウムプログラム

World-wide ADNI シンポジウム

アルツハイマー病の進行と治療薬の効果を評価するための画像・バイオマーカー指標の確立を目的とした Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative (ADNI)は、現在本邦、米国、オーストラリア、欧州において進行中で、世界的な広がりを見せています。今回日米を中心に、世界の ADNI 研究者が最新の成果を発表する World-wide ADNI シンポジウムを、日本認知症学会に続いて開催することになりました。世界の AD 研究の最新情報を議論し、国際的研究者とも交流頂ける好機です。多数のご参加をお待ち申し上げます。

期日:平成21年11月22日(日)~23日(月)

場所:東北大学百周年記念ホール

主催:日本認知症学会、米国アルツハイマー協会、J-ADNI
(バイオテクノロジー開発技術研究組合)、US-ADNI

協賛:NEDO

※入場無料、事前登録は不要です。

ー プ ロ グ ラ ム ー

WW-ADNI symposium 第1日目

11月22日(日)13時30分~

挨拶(米国アルツハイマー協会、厚生労働省、経済産業省/NEDO)

世界の ADNI 最新状況(13時45分~15時25分)

- ・ Michael W. Weiner (US-ADNI PI, UCSF)
- ・ 岩坪 威 (J-ADNI PI, 東京大学)
- ・ Giovanni Frisoni (E-ADNI PI, Brescia 大学)
- ・ Kathryn Ellis (オーストラリア ADNI/AIBL)
- ・ 韓国・中国・アジアの現状

臨床・神経心理学・神経病理学(15時40分~17時00分)

- ・ Ronald C. Petersen (US-ADNI 臨床コア PI, Mayo Clinic)
- ・ 荒井啓行 (J-ADNI 臨床コア PI, 東北大学)、杉下守弘 (J-ADNI 心理学コア PI, 新潟リハビリテーション大学院大学)
- ・ Paul Aisen (US-ADNI 臨床コア PI, ADCS 所長, UCSD)
- ・ John Morris (US-ADNI 神経病理学コア PI, ワシントン大セントルイス)

生化学バイオマーカー(17時00分~17時40分)

- ・ Les Shaw (米国 ADNI バイオマーカーコア PI, ペンシルベニア大学)

- ・ 桑野良三 (J-ADNI バイオマーカーコア PI、新潟大学)

生物統計学・IT (17時40分～18時35分)

- ・ Laurel Beckett (US-ADNI 生物統計学コア PI、UC Davies)
- ・ 山下典生、佐藤典子 (J-ADNI informatics コア、国立精神神経センター)
- ・ Arthur Toga (US-ADNI informatics コア PI、UCLA)

WW-ADNI symposium 第2日目

11月23日(月)8時30分～

MRI 解析の最新状況 (8時35分～9時15分)

- ・ Clifford Jack (US-ADNI MRI コア PI, Mayo Clinic)
- ・ 松田博史 (J-ADNI MRI コア PI、埼玉医科大学)

PET 解析の最新状況 (9時15分～9時50分)

- ・ William Jagust (US-ADNI PET コア PI, UC Berkeley)
- ・ 伊藤健吾 (J-ADNI PET コア PI、国立長寿医療センター)、千田道雄 (J-ADNI PET QC コア PI、先端医療センター)

アミロイドイメージングの最新状況 (10時05分～11時00分)

- ・ Chet Mathis (US-ADNI アミロイドイメージングコア PI, ピッツバーグ大学)
- ・ 石井賢二 (J-ADNI アミロイドイメージングコア PI、東京都老人総合研)
- ・ Christopher Rowe (オーストラリア ADNI/AIBL, メルボルン大学)

世界の ADNI とアルツハイマー協会・製薬企業・承認審査 (11時00分～11時45分)

- ・ Maria Carrillo (米国アルツハイマー協会 Medical & Scientific Relations)
- ・ Holly Soares (US-ADNI 産業科学アドバイザー会議議長、ファイザー)
- ・ 宇山佳明 (医薬品医療機器総合機構)

総合討論 (11時45分～12時15分)

12時20分終了予定